

語学力生かし人助け仕事に



山梨市一町田
山梨英和高2年。山梨市一町田
中に両親と3人暮らし。17歳。

「命を大切にしてほしい」と
いうメッセージをスピーチに込
めた。自分で考えたテーマにつ
いて英語で意見を述べ、発音や
表現力などを競う、県高校英語
暗唱弁論大会弁論の部。「自殺
防止」をテーマに紡いだ思いを
発表し、最高賞に輝いた。

「思いが伝わるように感情を
込め、表情を生かすことを心掛
けたというスピーチには、かつ
て「死にたい」という気持ちにな
ったこともある自身の経験を盛
り込んだ。友人関係や勉強で悩
み、「何もかもが嫌になって、逃
げ出したいと思っていた」。そ
んな心に光を差したのは、父の
言葉。「もし自分で命を絶って
しまったら、周りの人にはどん
なことが起こると思う?」

「自信がなくて、全てが不安
……。そう振り返る過去の自分
を変えられたのは、相談に乗っ
てくれた父がいたから。「悩み
を聞いて、理解してくれる人が
いれば、つらい思いをしている
多くの人が救われるはず」

父親は「自分のことを一番理
解してくれる存在。信頼してい
るし、尊敬している」。だから
こそ、つらい思いも打ち明けら
れた。「父が私に教えてくれた
ことを、今、助けを必要として
いる人たちに伝えたい」。願い
を込めてスピーチに臨んだ。
フィリピンで生まれ、英語、

「将来は語学力を生かし、「英
語を使って、世界を舞台に人を
助ける仕事がしたい。生涯ずつ
と勉強し続けたいです」。大き
な瞳が輝いた。〈渡辺真希〉

タガログ語、日本語の三つの言
語が飛び交う家庭で育った。し
かし、10歳で日本に移住するま
では日本語が話せず、父とは言
葉を交わすことができなかつ
た」という。会話をしたくても、
かなわなかった過去があるから
こそ、家族のコミュニケーション
を大切にしている。